



こざがわちょう

第158号

令和6年7月29日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-67-7904

FAX 0735-72-1858



ひまわり（池野山）

令和6年6月 定例会（6月18日～6月27日）

補正予算、条例改正	2～5ページ
一般質問に3議員	6～9ページ
新人議員の抱負	10ページ
新議会構成	11～12ページ

令和6年度補正予算・人事案件などを審議

古座川町議会は6月定例会を開き、執行部から提案された専決7件、令和6年度補正予算8件、人事案件2件、その他4件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主な議案審議について要約して掲載しています。

一般会計補正予算（第2号）

物価高騰重点支援給付金など

4億1669万円を可決

歳出

総務費



古座駅

企画調査費の紀勢本線活性化促進協議会負担金は、わざわざ補正計上しなくても、毎年

計上しているのではないか。
今回補正の負担金については、新規事業として導入したもの。

今まで紀勢本線活性化促進協議会という組織は既にあつたのでは

たが、新たに旅行事業への取り組みを今回から始めた。その負担金である。

今までの紀勢本線活性化促進協議会の負担金にプラスして新たな負担金が増えたと理解してよいか。

そのとおりである。

衛生費

今、取り沙汰されているレプリコンワクチンの治験は終わっているのか。

治験についてはもちろん終了している。

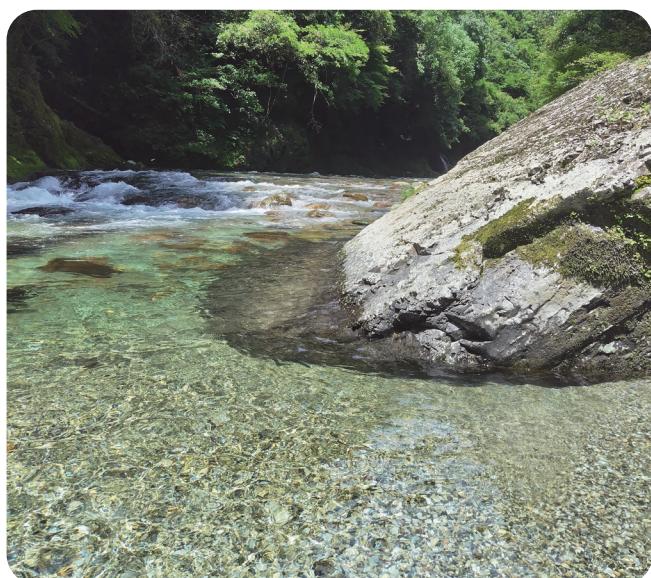
2021年以降昨年10月まで7回接種した人もおられる。この間、随分なことが起つた。

ワクチン接種後すぐ亡くなられたかたなどの情報も入ってきた。

京都大学の福島教授が厚生労働省と協議したときに、厚生労働省は満足な答をしなかつたというような動画も随分流れた。

古座川町としてどういう見解を持っているのか。

仕事している中で、



西川



展示用パネル収納庫（設置後23年8力月）

古座川町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく固定資産税の課税免税に関する条例の一部を改正する条例の専決処分（専決第2号）

問 現在設置している金庫タイプのシャッター方式の間口の広いものを取り替える。

答 減税の目的は。物価上昇を超える持続的な賃上げがおこなわれる経済の実現を目指すことである。

問 中央公民館の周辺改修工事は、展示用パネルなどの収納倉庫を撤去し新設するのか、それとも修繕するのか。

答 現在屋根にシートをかけて床にはコンパネを敷き対応している。現在の倉庫は間口が1m位で出し入れに苦労している。

古い物を撤去し、車庫タイプのシャッター方式の間口の広いものを取り替える。

古座川町税条例の一部を改正する条例の専決処分（専決第1号）

過疎地域における事業用設備を取得した場合などの課税免税期間を3年間延長し令和9年3月31日に改めるも

町民税、固定資産税、特別土地保有税の減免をおこなうもの。令和6年3月31日に専決。定額減税については納税義務者1万円、扶養者一人につき1万円の減税。

賛成 限度額を24万円に引き上げるのは物価高に苦しんでいるときにやるべきではないと考えるが、軽減が5世帯増えることで、もっと拡充すべきであると考える。結果として賛成する。

古座川町へき地診療所条例の一部を改正する条例の専決処分（専決第6号・第7号）

田川診療所の廃止に伴つてその名前と住所を削除するもの。

教育費

条例改正

討論

採決

問

収納するものだが、設置から23年8力月経過し、老朽化のため腐食や天井の雨漏れや床が抜けている箇所があり、現在屋根にシートをかけて床にはコンパネを敷き対応している。現在の倉庫は間口が1m位で出し入れに苦労している。

賛成

全員賛成で可決。



令和6年度一般会計補正予算(第2号) 歳出の主なもの

総務費

企画調査費	紀勢本線活性化促進協議会負担金	5万円
税務総務費	固定資産地番図電子化業務委託料	1,700万円

民生費

社会福祉総務費	物価高騰重点支援給付金	2,750万円
介護保険費	低所得者保険料軽減繰出金	△219万円
児童福祉施設費	施設改修・改善工事（三尾川保育所エアコン取替）	231万円
保育所費	施設改修・改善工事（高池保育所プールサイド床面）	160万円

衛生費

予防費	予防接種委託料（新型コロナワクチン）	911万円
-----	--------------------	-------

農林水産業費

農地費	西畑谷新池改修工事	900万円
	農道維持補修工事（楠平農道）	600万円
林業振興費	森林地番参考図作成業務委託料	1,500万円
林道事業費	林道維持補修工事（林道宇筒井線）	1,500万円

商工費

観光費	直見定住センター跡地駐車場整備工事測量業務委託料	270万円
	ぼたん荘関係備品	700万円

消防費

災害対策費	防災倉庫新築工事設計監理業務委託料	240万円
-------	-------------------	-------

教育費

学校管理費	施設改修・改善工事（各小学校エアコン取替）	1,881万円
	施設改修・改善工事（各中学校エアコン取替）	755万円
公民館費	中央公民館周辺改修工事（展示用パネル保管庫取替）	188万円

災害復旧費

林道災害復旧費	現年補助災害復旧工事（林道猪目谷線）	5,500万円
---------	--------------------	---------

古座川町ふるさとづくり基金の運用状況
5年度末、基金積立額は、79万621円（基金の取り崩しはおこなつていらない）基金累積額合計は、3442万円。

報告第2号

令和5年度から令和6年度への繰り越し明許費3億9870万1000円。財源内訳は、未収入特定財源は、国、県支出金4302万500円、地方債1億8840万円、その他4410万円。一般財源は、1億2317万6000円。

報告第1号

報告

古座川町ふるさとづくり基金の運用状況

事業の種類	令和5年度	
	寄付額(円)	件数(延べ)
古座川の環境保全に関する事業	25,588,000	2,216
森林整備及び水源かん養に関する事業	6,722,300	586
社会福祉に関する事業	6,798,300	568
教育・文化に関する事業	17,215,000	1,487
集落の維持活性に関する事業	4,696,400	307
事業指定なし	23,778,000	1,947
合計	84,798,000	7,111
運用益	3,528	
年度合計	84,801,528	
基金取り崩し	0	
基金累積額合計	34,424,161	



楠平農道

主な変更理由については、吹付法面取壊工を施工した後の状況により、前回の変更で法面切崩工事を追加し、法面の荒廃が想定より進んでいることから、安定勾配までの切崩しを起こすことによる土量の増加及びモルタル吹付工施工面積を増加するもの。

1761万8700

工事請負変更契約
楠平農道法面復旧

契約

円を増額し変更請負契約額が1億167万3000円となる。工期については、前回の令和6年6月28日から令和6年8月15日に変更。

この工事は災害復旧工事であると認識しているが間違いないか。答
この工事は災害復旧工事であると認識しているが間違いないか。
国の災害対策復旧工事の補助金対象事業にはならなかつたので、起債事業として実施している。

問
答
当初の設計について
は、ボーリング調査は
おこなっていない。法
面の崩れであり、その
復旧ということで始め
たが、想定より中が傷
んでいたということであ
る。

やむを得ずというよ
うな形だが、当初から
みれば約2倍の金額にな
っている。当初この工事に取り掛かるとき、
地質、地形の調査を専
門家にきちんと見ても
らったのか。

一般質問

みんなの願いを町政に

3議員の質問事項は、次のとおりです

※町長欠席のため総務課長が代読

洞 佳和 (7ページ)

- ・町長の政治姿勢を問う

淡佐口 幸男 (8ページ)

- ・古座川町のまちづくり基本構想への取り組みについて
- ・池野山地区へ建設予定の残土処理場について
- ・町道の草刈りについて
- ・町政における決裁について
- ・工事の工程管理について
- ・潤野下の谷橋の工事について
- ・直見定住センター跡地を利用したキャンプ場整備運営事業について
- ・買い物弱者に対する対策について
- ・所信表明に対する質問

中田 善和 (9ページ)

- ・町長の公約について

一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について説明を求め所信をただす、議員固有の権能として許されているもので。

質問したい議員は、自分の日常活動や考え方に基づき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通告しておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限の無い方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言つことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言つことができます。なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にまとめることになつてゐるため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。

一般質問とは

新町政の古座川町のまちづくり 基本構想への取り組みを問う

淡佐口 幸男



橋梁整備予定地付近

の橋梁整備について、新規事業化として決定し、現在調査測量がおこなわれているが町長の見解を尋ねる。

を早く開催するよう求めている。説明会を早く開催して地域住民の不安を払拭するべきである。

潤野下の谷橋の工事 (橋梁設計事業費) について問う

池野山地区へ建設予定の残土処理場について早期説明を

必要はない。また、県の担当者との話で、橋を造るため地権者と用地交渉をしている場合は継続と見なされる。

シルバー人材センターの協力を得て、高齢者の見守りを重視した移動販売システムを早く構築していただきたい。

※もちろん、個人情報の守秘義務は厳守の上



残土処理場予定地

いて、どのような考えを持っているのか。

総務課長

現在区民の方への説明をおこなう準備をしている。区長と協議し実施したいと考えている。

令和6年3月にまちづくり基本構想を改訂し具体化された。

高速道路へのアクセス道の整備、岩鼻から古田への橋梁設置、また池野山地域における高速道路の建設残土を利用した防災広場の整備も進める。

潤野下の谷橋、橋梁設計事業費について、大屋町長は、議員時代に、「一般的に考える」と橋梁本体工事のための事業費であつて、本体工事が見込めない場合には、補助金の返還をする必要があるのでないか」との考え方を持っていたが、今後、当補助金の扱いおよび橋の実現に向けての地権者との交渉など、どのように取り組まれるのか。

将来を見据えて移動販売のシステムの構築について関係企業や関係団体のほか、社会福祉協議会にも協力をいたさ、シルバー人材センターを活用し、福祉的な役割も踏まえて

移動販売システムを検討することも一つの重要なアイデアだと思う。

今後移動販売システムの構築について検討

を進めていく。

この文章は本人がま

新町政となり、今後取り組みについてどのような方向へ進めていくのか。

特に、古座川インターチェンジ(仮称)へのアクセス道路整備事業で、役場下流約300mの2車線化・歩道整備・高池から古田へ

アクセス道については県が測量やボーリング調査をおこなつていい。結果、出来ることは反映させ、事業に取り組んでいく考えである。

令和5年度に、地区役員への説明はされて

いるが、区長発信の回覧のみである。

区民への説明会につ

いて、どのよう

な考

え

を持つているのか。

の考

え

を持つ

てい

る

の考

え

持つ

てい



間伐を進めよ



公約の具体策は何か

中田 善和

質問 治山治水の具体策は。

総務課長

森林環境譲与税を活用した間伐の実施や広葉樹の植栽など、保水力を高める施策を考えている。治水については令和2年度から河川整備をおこなっている。

質問 道路整備の具体策は。

総務課長

幹線道路が通行できなくなった時の迂回路について検討していく。幹線道路のかさ上げの要望もしていく。

地域振興課長

休耕田を活用して施

策をしたいと聞いてい

る。それ以外のことは

答弁を差し控えさせていただぐ。



質問 この事業についての具体的な中身は何か。

総務課長

この事業についての具体的な中身は何か。

建設課長

このことではないでしょ

うね。

質問 現在おこなっている

事業を継続、見直し、また新規に加えるものを精査し進めていくことを目標としている。

質問 高速道路の古座川イ

ンターができることに

なり、新たな橋の建設が計画されている。事業の見直しとはまさか

高齢者の生活支援ふ

の見直し、買い物弱者の支援の中身は。

総務課長

物価高騰などへの影

響を踏まえ、商品券事

業を実施したい。また

公共交通の利便性の向

上を図ること、買い物弱者の支援としてシステムの構築を議論して

いく。

質問 農林業の振興の中で、

地場産業を推進するた

め調査研究をするとあ

るが、これは何か。

総務課長

休耕田を活用したシ

キミの供給体制の確保や柚子製品の販路拡大を検討していく。

質問 休耕田を活用したシ

キミの供給体制の確保や柚子製品の販路拡大を検討していく。

質問 産業は栄枯盛衰を繰り返すものである。明

治維新以降、サトウキ

ビ、ニシン漁、銅山、映画、タバコ、生糸、

南洋貿易などずいぶん

栄えたが、今は下火になつてている。その中で

明治の創業以来ずっと続いているミキモト真珠がある。

質問 特産品と言つても実

用化は並大抵ではなく努力を要する。しかし

他に先駆けてできれば効果は絶大である。そ

こでマツタケの人工栽

植もあるので、答弁は差し控える。答弁は

よいのか。

総務課長

町長のこれからの方針もあるので、答弁は

差し控える。

質問 農林業の推進では、

徳島の葉っぱビジネスや北山村のジャバラの

ようなものを目指すのか。それとも今あるもの

の推進か。

質問 町長が戻り次第検討

していく。

地域振興課長

培を提案する。日本で成功しているところはなく、チャンスである。

地域振興課長

外に打つて出て外からお金をいただく。この図式でないとわが町の持続は困難ではないか。世の中の経済原則、

いいものを安く販売する。このことに町を挙げて取り組むべきではないか。

地域振興課長

議員の意見を踏まえ

たうえで、今後あらゆる施策を検討していく。

(この文章は本人がま

とめたものです)

新議員の抱負

**若者から高齢者まで
希望あふれる町づくり**

前 孝嗣（中崎）



**持続可能な古座川町で
あるために**

高尾 規明（高池）



この度は多くの皆様
方のご支援を得て当選

させていただきました。
住民主体の町づくり
町企業商店各種法人団
体住民の皆様の考え方
お力を借りりして、体
験型観光や農林業体験
等古座川へまず来て頂
き、古座川の素晴らし

この度は、町民の皆
様の支援のおかげで、
議会議員に押し上げて
頂きました。と同時に
責任の重圧を感じつ
つ、住民の皆様と生の
声を聞きつつ、問題点
やアイデアを共有でき

る喜びを感じております。
そして少しでも町
民の皆様と共に暮らし
やすく、安全な町政を
目指します。

「古座川町・町勢要覧」

にそつた「まちづくり
の行動目標」を町長と
共に達成できるよう努
力します。しかしながら、
「是々非々」の精神は忘
れず、住民の良いことは全
力で応援します。

全力で反対します。そ
の判断基準は、主役で
ある町民の為になるか
ならないかです。

私は、皆様の血税か

ら報酬が貰えるようにな
りました。ですから、
私はボランティアでは
ありません。月給取り
です。住民の皆様が社
長。私は住民から雇わ
れた社員です。しつか
り私を使って、暮らし
よい町づくりを共に目
指しますよう。皆様の
意見・アイデアを募集

緑の砂漠の解消を

千井 芳孝（明神）

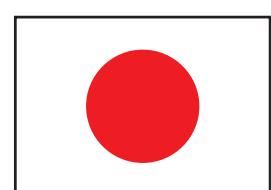


今回の選挙、何もわ
からない状態でのチャ
レンジでした。

移住してきて22年、
南紀森林組合と北大和
歌山研究林で勤めてき
ました。その中で培つ
てきたものしか私には
ありません。それほど
うやつて古座川町や町
民の方がたのお役に立
てることが出来るのか

と考えた結果、「林業
の町、古座川町」を目
指そうと思いました。
林業で地域を盛り上げ、
暮らしがいのあるまち
を作つていただきたいと考
えています。4年後には
地元の若者が選挙に立
候補できるような環境
作りもしていただきたいで
す。「ちいきの未来は
ちいさな一步から」どう
か、見かけたら気軽に
に声を掛けて下さい。

と考えた結果、「林業
の町、古座川町」を目
指そうと思いました。
林業で地域を盛り上げ、
暮らしがいのあるまち
を作つていただきたいと考
えています。4年後には
地元の若者が選挙に立
候補できるような環境
作りもしていただきたいで
す。「ちいきの未来は
ちいさな一步から」どう
か、見かけたら気軽に
に声を掛けて下さい。



新しい議会がスタート

7月8日、第2回臨時会（一般選挙後の初議会）が開かれ、正・副議長の選挙、各常任委員、他の委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、監査委員（議会選出）の選任などがおこなわれました。このページと次のページで、新しい議会構成をお知らせします。（議員は敬称略）

町民の皆様かたは暑さ厳しい日々が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。新議長就任挨拶で「今まで議場や議員控室の雰囲気は異常でした。これからはその雰囲気を一掃して、個々の議案審議を中心にして、議員各位は町民

昨日、近畿地方も梅雨明け宣言されました
が、水量の少ないのが気になる8月ではない
でしようか。

現に向けて取り組んでいかなければならぬと確信しています。

議場の会議では、議員は発言の際、挙手のうえ「議長、何番」と言うのが決まりです。なお、次ページの委員名簿で、正副委員長の後の委員名は、この番号順で掲載しています。

尾崎 昇 氏
昭和29年生
住所は池野山
任期は4年

4年間、代表監査委員を勤めくださった淡佐口正晴氏から、この臨時会で、新たに尾崎昇氏を選任することに満場一致で同意しました。

代表監查委員

委員会等の新議会構成



総務常任委員会

総務常任委員会は、社会福祉、環境衛生、消防、財務、教育などを所管し、産業建設常任委員会は、農林水産、商工観光、建設などを所管します。

常任委員会

議会運営委員会は、議会の会期日程など議会運営に関する所掌します。

一部事務組合議会とその選出議員

一部事務組合とは、2以上の市町村が、事務の一部を共同で処理するため設ける特別地方公共団体。

紀南環境広域施設組合議会議員

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

串本町古座川町衛生施設事務組合議会議員

谷 榎原 貴子
久司 千井 芳孝

高尾 佃 奈津代
規明 淡佐口 幸男

前 谷 孝嗣
副 候 奈津代

委員長 淡佐口 幸男
副委員長 高尾 規明
委員員 品 千井 芳孝

委員長 横原 貴子
副委員長 佃 奈津代
委員員 前 中田 善和
洞 高尾 善和
千井 佳和

委員長 中田 善和
副委員長 淡佐口 幸男
委員員 前 千井 芳孝
洞 高尾 規明
佃 奈津代 佳和

賛成者
反対者
大屋一成
起立多数で可決

前回の議会だより第157号中、18・19ページの古座川町介護保険条例の一部を改正する条例の採決において「全員賛成で可決」としていましたが正しくは下記のとおりです。訂正してお詫びします。

佃 奈津代 瀧口 定延
中田 善和 洞 佳和
谷 孝士 横原 貴子
淡佐口 幸男

議会だより 編集委員会

産業建設常任委員会

議会運営委員会は、議会の会期日程などを所管します。

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会の会期日程などを所管します。

採決

編集委員会より

今年の夏も暑い日が続いています。無理をされずにお過ごしください。

6月2日に任期満了に伴う町長選挙と町議員選挙の投開票があり、新町長、新議員が選出されました。

6月定例会には、任期が6月29日となつて

いる8名の現職議員が出席し議案審議などをおこないました。

補正予算では、物価高騰重点支援給付金として2750万円など、

総額4億1669万円の追加をしました。それぞれの予算が皆様のお役に立てれば幸いで

す。

議会だより編集委員会のメンバーが変わりましたが、これからも読みやすい紙面作りを心がけていきたいと思います。

(中田善和)